


穴見畳店			
業種	製造業	事業所所在地	大分県佐伯市
		資本金	
		従業員数	3名
		被承継者（左）	
		穴見 正年	74歳 ※承継時
		承継者（右）	
		穴見 和宏	44歳 ※承継時
事業承継を行った時期		被承継者と承継者の関係	
2019年8月		子ども	
承継前の主たる事業の内容		承継前の主たる事業の課題	
畳製造、畳表替え、障子、網戸の張替え事業		・新商品・新サービスの開発	人口減少やフローリング化による畳需要の縮小に対する改善

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 1年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
被承継者の父が高齢となり事業に参加して6年経ち、仕事も覚えた息子の承継者への引継ぎを商工会議所へ相談した事。	既存事業に加えて「襖の張替え事業」に参入する事、看板設置やホームページ開設などの広告展開の強化。	税務署や市役所への事業承継に必要な手続きが不明だった点。
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	取引先、税務署、市役所、銀行への手続き、挨拶など。	人口減少や畳需要の縮小による厳しい市場環境で引継ぐこと。

これに一番苦労した！

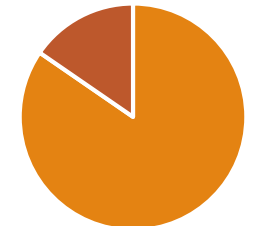
今回の事業承継で事業拡張として始めた「襖の張替え事業」についてはゼロからのスタートだったので、襖機械の業者に紹介して頂いた他県の襖張替え業者へ見学に行ったり、動画を見て学ぶなど、現在も試行錯誤中です。

事業承継について相談したこと	
相談した機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
商工会・商工会議所	①事業承継に関する手続き、事業承継補助金や市の補助金の制度の説明 ②事業承継補助金を用いた事業計画の相談 ③事業承継に関する各種手続きのサポート ④事業承継補助金に関する各種作成書類のサポート
いつから相談？	
承継実行の 1年前	
相談のきっかけ	
以前から取引や付き合いがあった	

経営革新等に係る取組の標題

和室の「建具・表装具ワンストップ張替えサービス」に取り組む

経営革新等に係る取組の内容	新商品の開発又は生産
<p>●高齢者世帯の多い佐伯市内では、初盆などの法事を控えたお客様から畳表替えの依頼をいただく機会が多く、畳表替えの依頼に加えて「襖（ふすま）も傷んでいるので、張り替えしてほしい」という要望もあった。しかし、襖の張り替えは、畳表替えにはない特殊な工具や表装技術が必要のためお断りしていた。そのため、お客様は他の襖専門店や工務店に別注せざるをえず、中には襖の張り替え自体を諦める方もいた。</p> <p>●そこで、父が経営する当店で働き出してから6年が過ぎ、畳製造、畳表張替え等の技術継承を完了したため、新たに「襖張替えサービス」事業へ取り組むこととした。「襖張替えサービス事業」では、新たに導入した「自動襖張り替え機」により、畳表、襖、障子、網戸全ての張替えサービスをワンストップで可能となる。</p> <p>●畳製造、畳表替え、障子、網戸の張替えの既存事業に加えて「襖張替えサービス事業」に参入することで、競合他社との差別化を図ることができる。また、和室の建具・表装具の張替えサービスが全て当店で実現できるようになるため、販路拡大、収益拡大等による売上・利益拡大を目指す。</p>	
	 

地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
佐伯市内には高齢者世帯が多く、以前より畳張替えに出向いた先から「襖の張替えもして欲しい」との要望が多かった事へ今回の襖張替えサービスを始める事によりお客様のニーズに応える事が出来るようになりました。	<p>■設備費</p> <p>■外注費</p>  <p>経費の主な使い道</p> <p>設備費（自動襖張替え機費、看板制作費） 外注費（ホームページ開設制作費、折込チラシ制作費）</p>

認定経営革新等支援機関の名称：佐伯商工会議所

認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input type="checkbox"/> 補助事業の実施

事業承継補助金を用いた事業計画の相談から各種作成書類のサポートをして頂きました。

今後に向けて～次の目標	
2019年から2022年に向けて	折込チラシの配布回数、枚数、エリアを少しずつ増やし広告展開を強化して「建具・表装具ワンストップ張替えサービス」を周知させ売上と利益の向上を目指します。
売上高 26 %UP	

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
今回は商工会議所へ相談して事業承継を行う事が出来ました。不明点も親身に対応して頂いたので大変助かりました。	事業承継にあたり不明点も多く不安でしたが、商工会議所、支援機関の親身な対応のおかげで無事に引き継ぐことが出来ました。補助金は事業拡張するにあたり、とても有意義な制度ですので是非申請する事をお勧めします。